

## アフリカ州の指導にあたって ～人々の暮らしの変化を主題に

### ●『学習指導要領解説』の抜粋

世界の諸地域について、次の①～⑥の州を取り上げ、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究・解決するなどの活動を行う。州ごとに設ける主題は、各州に暮らす人々の生活の様子を的確に把握できる事象とし、そこで特徴的に見られる地球的課題と関連付けて取り上げること。

- ①アジア      ②ヨーロッパ      ③アフリカ  
④北アメリカ      ⑤南アメリカ      ⑥オセアニア

Ⅲ. アフリカ州：＜主題例＞耕作地の砂漠化，経済支援に関わる課題などアフリカ州を大観する学習を踏まえて，例えば，サヘル地域を対象に「サヘル地域では砂漠化によって，どのような問題が生じているのか」，「サヘル地域の砂漠化に対して，なぜ諸外国の支援が必要なのか」などといった問いを立て，前者の場合，サヘル地域の自然環境，地域経済の変化，地域内の食料需給などを地域の人々の生活と関連付けて多面的・多角的に考察して，食料問題に関わる一般的課題とサヘル地域における地域特有の課題とを捉える。

### ●指導上の留意点

マスメディアで一般的に使われるメルカトル図法やミラー図法の世界地図では，赤道を中心に広がっているアフリカ州は実際よりも小さく表示される。学習のはじめにまず正積図や地球儀を用いて，アフリカ州の広がりを正しく認識させたい。

次に，学習の前提として，アフリカ州が大陸と周辺の島々から形成されていること，北アフリカとサハラ以南のアフリカに大別され，この二地域では自然だけでなく社会や文化に大きな違いがあることを踏まえておきたい。そして，植民地としての歴史があることが地域に大きな影響を及ぼしてきたことを確認させたい。

アフリカ州というと，飢餓や紛争といった印象が強い生徒も多いと思われるが，アフリカ州にみられる地球的課題（砂漠化や人口・食料問題など）を糸口として，学習テーマである「なぜ，支援が必要なのか」について考えさせるようにしたい。それと関連させて，人々の暮らしぶりや生活・文化，貿易や労働力・資本の動きなどについて考えさせ，他地域との結びつきが理解できるように留意したい。

### ●ワークシートの単元構成 <想定する時間数：全体で4時間>

時数	単元名	学習内容	主な学習項目	ページ	
主題 … 人々の暮らしの変化	1	アフリカ州をながめて	アフリカの位置と広がり 地域区分，主な国々の名称と位置	アフリカ大陸 自然・文化の特徴	p.21
	2	アフリカ州の自然環境と歴史	赤道を中心とした気候分布 独立までの歩み	気候帯，サハラ砂漠，サヘル 奴隷貿易，植民地化	p.22
	3	アフリカ州の伝統的な暮らしの変化	自然に適応した農業 発展途上国の課題	焼畑，遊牧，オアシス プランテーション，モノカルチャー経済	p.23
	4	アフリカ州のまとめ	大きくとらえたアフリカ 人々の暮らしの変化からみたアフリカ	表や地図から情報を読み取る 追究したテーマについて文章でまとめる	p.24

## アフリカ州 ①

# アフリカ州を ながめて

### ●学習のねらい●

地図帳を使って、アフリカ州の位置と広がりや、どのような国々があるのか、ながめてみよう。

アフリカは、ユーラシア大陸の次に大きなアフリカ大陸とマダガスカル島などの島々からなり、アジア州に次いで広い州です。北は地中海を挟んでヨーロッパ州に面し、西は大西洋、東はインド洋に囲まれています。独立国の数が54か国と他の州に比べて多く、大陸のほぼ中央部を赤道が横断しているために、ほとんどの国が熱帯や乾燥帯に属しています。

一つの大陸と周辺の島というまとまりを持った地域ですが、民族や言語・宗教などの文化や社会の違いから、アフリカは、「北アフリカ」と「サハラ以南のア

フリカ」の二つの地域に区分されます。

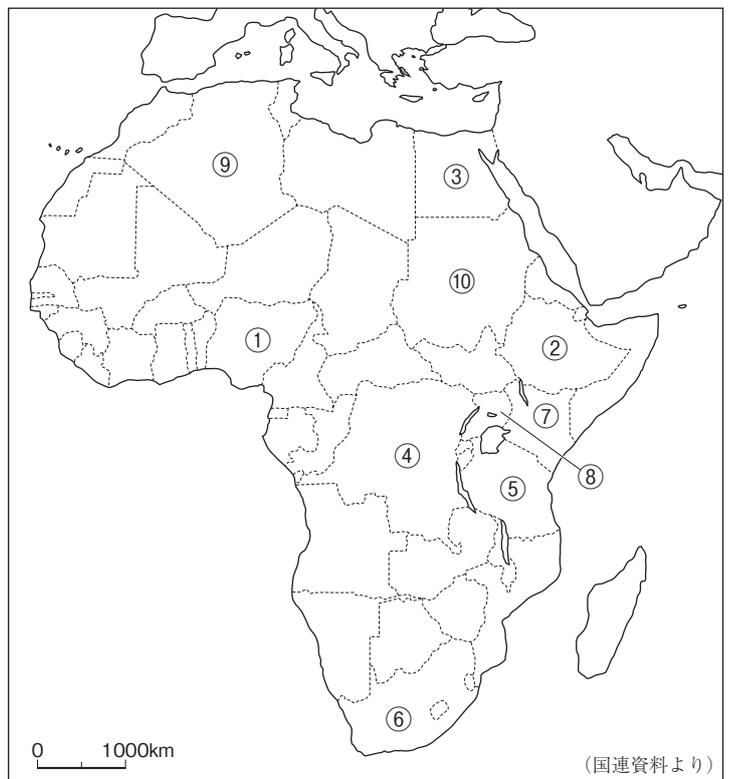
サハラ砂漠より北側の地域では、イスラム教を信仰し、アラビア語を話す人々が多くなっています。一方、サハラ以南の地域では、伝統的な宗教とキリスト教が広く信仰され、かつてアフリカの各地を植民地として支配したヨーロッパの国々の言語である英語やフランス語などが公用語としても使われています。また、国々の国境線に直線の場合が多いことも、ヨーロッパ諸国によって支配された歴史があるためです。サハラ砂漠南縁は「サヘル」とよばれる砂漠化地域です。

**課題 1** 東京から見てアフリカはどちらの方位にあるでしょう。正距方位図法の地図や地球儀で確かめ、次の中で正しいものを丸で囲んでみよう。

- |       |          |
|-------|----------|
| 北東から東 | 北北西から西南西 |
| 南西から南 | 西南西から南南東 |

**課題 2** 右の地図中の①～⑩はアフリカ州の中で人口の多い順（2020年）に番号を付けた上位10か国です。それぞれの国の名前を地図帳で調べて下に記入しよう。

①	②
③	④
⑤	⑥
⑦	⑧
⑨	⑩



**課題 3** 次の①～⑧の文章は、「北アフリカ」、「サハラ以南のアフリカ」のどちらの特徴について述べたものですか。「北アフリカ」にあてはまるものにA、「サハラ以南のアフリカ」にあてはまるものにB、両方にあてはまるものにCを記入しよう。

- ① 海岸線は、出入りが少なく単調な地形となっている。（ ）
- ② 陸地の大部分が乾燥した砂漠である。（ ）
- ③ 国境が直線になっているところがみられる。（ ）
- ④ 樹木が密生する熱帯雨林が広がっている。（ ）
- ⑤ 昔からの言語のほか、かつて植民地として支配していた国々の言語である英語やフランス語、ポルトガル語などが使われている。（ ）
- ⑥ アラビア語が最もよく使われている。（ ）
- ⑦ イスラム教徒が国民の大部分を占めている。（ ）
- ⑧ 祖先崇拜や自然崇拜などの伝統的宗教のほか、キリスト教やイスラム教も信仰されている。（ ）

## アフリカ州 ②

# アフリカ州の自然環境と歴史

### ●学習のねらい●

地図帳、教科書の地図や写真を見て、アフリカ州の自然や歴史を理解しよう。

アフリカ大陸のほぼ中央を赤道が通っています。この赤道を中心にしてコンゴ盆地やギニア湾岸に熱帯雨林、その周辺はサバナや草原地帯、さらにその外側にはサハラ砂漠やナミブ砂漠が広がっています。一方、緯度の高い大陸の南北の端、および標高の高い高原地帯には温帯の気候がみられます。

北部や東部の高山や高原を除けば、アフリカ大陸は全体に台地状で平地は海岸沿いの一部などに限られています。ナイル川、ニジェール川、コンゴ川、ザンベジ川などの大河川がありますが、コンゴ川以外は流域の気候が雨季と乾季に分かれているために水量の変動が大きく、その調整のためのダムが造られ、発電・かんがい・洪水防止に役立てられています。

アフリカは人類誕生の地とされ、また、古くから多くの王国が繁栄した歴史がありますが、15世紀以降、ヨーロッパ各国が侵入し、奴隷貿易や植民地化が進みました。また、温帯の地域では白人の移住も行われました。さらに、アフリカからは多くの働き手となる若者が連れ出され、自力での発展が遅れる原因となりました。加えて、ヨーロッパ諸国による植民地分割は、民族分布を無視して行われたため、独立後のアフリカ諸国は複雑な民族構成をかかえることになりました。アフリカには、貧困や民族対立、外国勢力の介入などで、今なお内戦や紛争が起こっている地域もあります。

北部や東部の高山や高原を除けば、アフリカ大陸は全体に台地状で平地は海岸沿いの一部などに限られています。ナイル川、ニジェール川、コンゴ川、ザンベジ川などの大河川がありますが、コンゴ川以外は流域の気候が雨季と乾季に分かれているために水量の変動が大きく、その調整のためのダムが造られ、発電・かんがい・洪水防止に役立てられています。

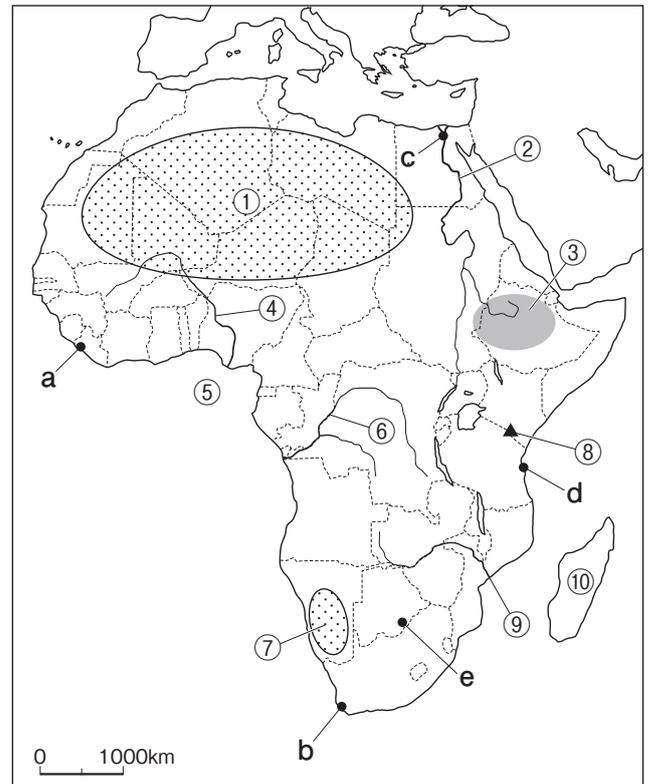
**課題 1** 右の地図に赤道を赤い線で入れよう。

**課題 2** 右の地図中の①～⑩の地名を記入してみよう。

①	砂漠	②	川
③	高原	④	川
⑤	湾	⑥	川
⑦	砂漠	⑧	山
⑨	川	⑩	島

**課題 3** 地図中のa～eの都市は、それぞれ次のような名前です。それぞれ何気候ですか。下の都市名と気候名とを、線で結んでみよう。

a. モンロビア	・	・ 熱帯雨林気候
b. ケープタウン	・	・ サバナ気候
c. カイロ	・	・ 砂漠気候
d. ダルエスサラーム	・	・ ステップ気候
e. ハボローネ	・	・ 地中海性気候



**課題 4** 砂漠化が問題になっている「サヘル」とはどのあたりですか。地図に赤で着色しよう。

**課題 5** 1960年は「アフリカの年」とよばれましたが、それはなぜでしょうか。調べて理由を書いてみよう。

**課題 6** 現在も内戦や紛争が続いている国や地域を調べて二つ挙げてみよう。

# アフリカ州の 伝統的な暮らし の変化

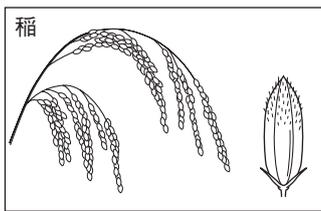
●学習のねらい●

教科書の文章や写真・図表を参考に、人々の暮らしやその変化を理解しよう。

アフリカでは自然環境かんきょうに応じた伝統的な生産活動と生活が見られます。熱帯の地域ではかつては焼畑農業で主食のいも類やもろこしなどの雑穀さいばいが栽培され、作物栽培が難しい砂漠さぼくでは、らくだや羊・山羊などの遊牧が行われてきました。また、ナイル川などの大きな河川沿いや各地のオアシス、地中海性気候の地域では、小麦やなつめやし、オリーブ、ぶどうなどが栽培されています。これらは昔からアフリカ内での自給用としてつくられていた作物でした。しかし、植民地時代にヨーロッパ人によって輸出向けの作物を栽培するプランテーション農業や鉱産資源の開発が始められると、アフリカ人はその労働力として酷使こくしされ、アフリカ人

の自給用の農業は圧迫あっぱくされていきました。独立後、ヨーロッパのほとんどの国がアフリカから引きあげましたが、こうした輸出産業は引きつがれ、各国の経済は、特定のプランテーション作物か鉱産資源の輸出に依存し続けるモノカルチャー経済になりました。しかし、モノカルチャー経済の下では人々の生活はなかなか豊かにならず、そこから脱却だつきゃくすることが各国の課題となっています。また、南アフリカ共和国ではアパルトヘイトはいしが廃止された後も黒人の貧困問題は深刻であり、社会問題となっています。このような地域では、白人、黒人にかかわらず、すべての人々が共存できる社会の実現が大きな課題です。

**課題 1** 次の中で、アフリカの伝統的食料作物の例として正しいものに○、正しくないものに×をつけよう。



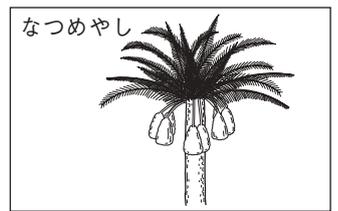
( )



( )



( )



( )

**課題 2** 外来河川というのは、ナイル川のように降水量の多い場所から流れ下り、砂漠を通過して沿岸をうるおす川のことです。ナイル川と同じ外来河川は次のうちどれですか。丸で囲んでみよう。

ザンベジ川

コンゴ川

ニジェール川

**課題 3** アフリカでは植民地時代をむかえた時、なぜ自給的農業が圧迫されたのでしょうか。次の①～④の文章を読み、理由として正しいものに○、正しくないものに×をつけよう。

- ① プランテーション農業のために新しく畑が造られた。 ( )
- ② よい農地が輸出用の作物を作るために使われるようになった。 ( )
- ③ 地元の人々がヨーロッパの会社が経営する鉱山や農場で働かされるようになった。 ( )
- ④ 工業化が進み、工業に従事する人が増えた。 ( )

**課題 4** アフリカにおけるモノカルチャー経済とくちょうの特徴について述べた次の①～③の文章を読み、正しいものに○、正しくないものに×をつけよう。

- ① 輸出品は、ほとんど加工していないもので、利益が少ない。 ( )
- ② 小麦やとうもろこし・だいずなどの農産物や、石油など、多様な産品を輸出している。 ( )
- ③ 輸出品は、主に熱帯産農産物や鉱産物で種類が限られている。 ( )

**課題 5** アフリカで栽培されるカカオは、どのようにして日本に輸出されているか、調べてみよう。

-----

-----

## アフリカ州 ④

# アフリカ州の まとめ

### ●学習のねらい●

アフリカ全体を見て経済の現状を理解しよう。また、追究したテーマについてまとめてみよう。

アフリカは他の州に比べて出生率が高く、人口の増える割合が最も高い地域です。その理由の一つとして、アフリカでは子どもたちも働き手とされ、子どもの多いことが一家の生活の維持につながっていることが挙げられます。一方でアフリカ州全体を見ると、人口の増加に比べて所得が追いついていません。また、一人当たりの食料生産も増えていない国が多くみられます。つまり、鉱産資源の輸出で利益をあげている一部の国を除き、従来のアフリカでみられたモノカルチャー経済は、国民生活を豊かなものにして

いません。さらに、石油によるモノカルチャー経済の国では、たとえ貿易が黒字の場合でも、その利益が一部の<sup>どく</sup>人々に独占<sup>せん</sup>されていることもあります。そして、利益を得る人々と得られない人々との間の格差・不公平さが、しばしば紛争<sup>ぶんそう</sup>の原因にもなります。国による違いはありますが、輸出農産物価格の安さ、先進国からの援助が国の借金を増やしている現状、低い食料自給率、階級間・民族間の格差、不安定な政治など、アフリカ諸国は今なお多くの問題を抱えているといえます。

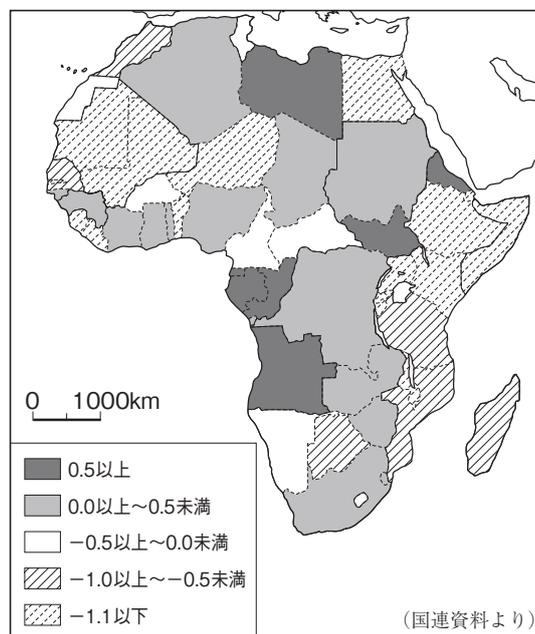
**課題 1** 次の表は世界の各州の人口の動きを表したものです。これを見て、下の文の a～c の ( ) の中に言葉や数字をあてはめてみよう。

	アジア州	ヨーロッパ州	アフリカ州	北アメリカ州	南アメリカ州	オセアニア州
① 2000年の人口(万人)	367234	72730	79362	48197	35095	3052
② 2020年の人口(万人)	464105	74764	134060	59205	43076	4268
③ ②-①	96871	2034	54698	11008	7981	1216
④ ③÷①	0.264	0.028	0.689	0.228	0.227	0.398

2000年から2020年の間に人口が最も増えたのは (a ) 州ですが、増加率が最も高かったのは (b ) 州で、その割合は (c ) %です。

**課題 2** アフリカ諸国の貿易の現状を知るために、2019年における各国の輸出額と輸入額の差(輸出額-輸入額)を調べました。さらに、その数値が、その国の貿易の規模からみてどの程度なのかを知るために、それぞれ輸出額で割ってみました。この数値を5段階に分け、それにしたがって各国を色分けしたのが右の地図です。

- ① この数が0より小さい場合、その国の経済力は大きいですか、小さいですか。( )
- ② アフリカではこの数が0より大きい国と小さい国とどちらが多いですか。( )
- ③ 数が0.5より大きい国の輸出品は、どんなものだと思いますか。具体的に一つ挙げてみよう。( )
- ④ 数が-1.0より小さい国の輸出品は、どんなものだと思いますか。具体的に一つ挙げてみよう。( )



**課題 3** モノカルチャー経済の国の一つを取り上げ、主な輸出品、輸入品、輸出と輸入の額、輸出相手国と輸入相手国、国民一人当たりの所得、人々の生活などについて調べてその結果をまとめてみよう。

-----

-----